



西淀川区はクジラの形をしているよ!

●発行/NPO法人 にしよど にこネット ●協力/西淀川区子ども・子育て支援連絡会

新生活 応援メッセージ 特集号



子どもの入学入園、職場復帰、転勤や引っ越しなどなど、新しい生活が始まる春。期待と不安、そして心配事もいっぱい
ですよね。新しい環境に向かうこの時期。園長先生・保育士・栄養士・先輩ママたちの心強〜いメッセージを集めてみました。

集団での生活ができるか不安

●必ず慣れる時がくる



保護者の心配を子どもは敏感に感じとっています。子どもは大人が
思うよりたくましいものです。新しい生活に慣れるまで個人差は
ありますが、**必ず慣れる時がきます**。ゆったりと穏やかな心持ちで、
子どもたちを園へ送り出してあげてください。

保護者の安心が子どもの安心につながりますよ。

(幼稚園園長)



育児と仕事の両立 わたしも子どもも大丈夫かな?

- いろんな場面を想定してシミュレーション
- 頼れるものには頼る!

- ・子どもは体調を崩すものです。その時、誰が仕事を休むのか、誰も休めないときはどうするのか、**入念にシミュレーションして覚悟を固めておく。**
- ・時間の余裕が心の余裕に。省略したり、機械に任せることのできる家事はないか考えておく。
- ・子どもは、親が仕事になじむよりはやく保育園になじみました。その心配はいらなかったかな。

(ワーキングママ)



あれもこれもいろいろ心配 大丈夫かな? ワタシ



食べものの好き嫌い、アレルギーが心配。何を準備しておけばいいかな?

- 情報共有しながら連携をとる
- 食事とおやつのリズムを整えておく

・園でお子さんに合った給食を進めるために、食事の状況(食べた事がないもの、苦手な食品、食物アレルギー)などを園と共有すると安心です。

・食物アレルギーが心配な食材等も、お子さんの月齢ごとに**食べられる食品をまんべんなく試しておく**と、入園前に焦らずにすみます。

・保育園では、決まった時間におやつや給食を食べます。家庭でも**1日3回の食事とおやつのリズムを整えておく**といいでしょう。

(栄養士)

・登園を嫌がったり給食が食べられなかったりするのによくある事。**嫌がっている気持ちを受け入れ無理なく進めてあげましょう。**

・保育園の先生たちは保育のプロだから、泣いても大丈夫。子どもの変化やお母さんが気づいたことを相談して**信頼を築こう。**

・子どもは適応能力が高いため意外とすぐ慣れます。離れるときは大泣きしてても、ママの姿が見えなくなるとすぐに泣きやんでいるものです。**泣くのも「朝のパフォーマンス」のひとつとして割り切って。**お迎えの時にグー!! してあげたら、それでOK!

・子どもの人見知りは**成長の証**。自分の身を守るための警戒心や防衛本能のあらわれです。ここは安心できる場所だとわかると、自然とママから離れられるようになります。まずはお子さんの新しい一歩を見守ってあげて。

(保育士)

人見知りで、わたしから離れられないうちの子。泣いて嫌がるんじゃないかととても心配

- 保育園の先生との信頼関係を築くことも大切
- 子どもは適応能力が高いので意外とすぐ慣れる
- 子どもの人見知りは成長の証。あせらず見守ろう
- お迎えの時は笑顔でグー



親も子ども、春からの新生活が楽しく希望にあふれたものでありますように。

いっしょにがんばろう!

